

2020/8/5起票

2020/8/7修正

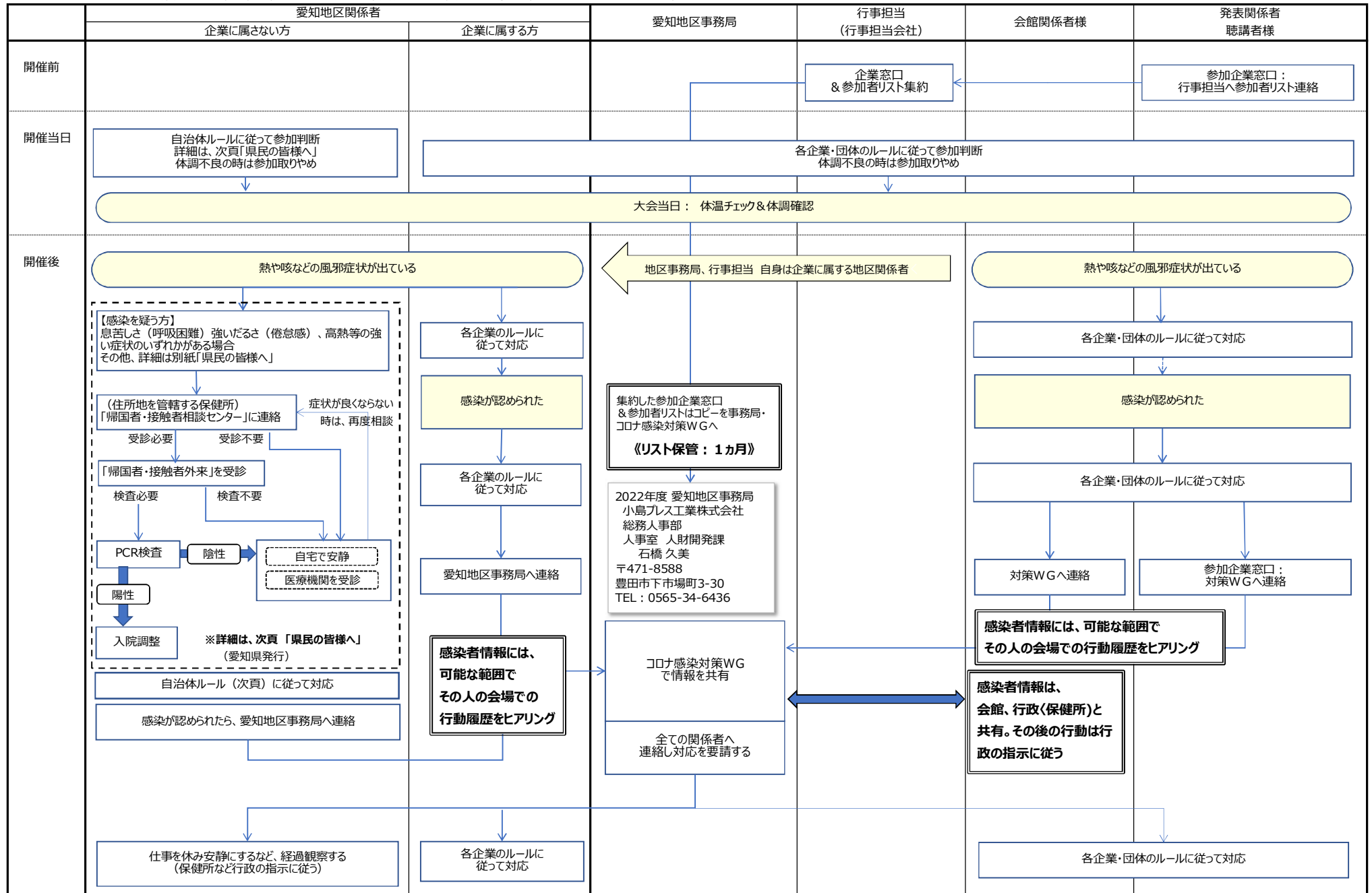
2022/2/8修正

作成者：新型コロナ対策WG

愛三工業株式会社：山田康敬

新型コロナウイルス感染疑い発生時の対応フロー

すべての大会関係者（発表関係者様、会館関係者様、愛知地区関係者）は、
大会終了後2週間の間に新型コロナウイルス感染が疑われる症状があった場合、下記のフローに基づいた対応を行う。



体調不良（体温37.5℃以上含む）者に対する対応

2020年11月4日一部修正
2021年 2月11日一部追記

受付時

- ・マスク無しの参加者がみえたら、予備のマスクをお渡しし、マスク装着が必須であることをお願いする。
- ・当日参加予定者が、体調不良で欠席連絡があった場合も、キャンセルの取り扱いをする。
- ・受付で体調不良（体温37.5℃以上含む）者が出た場合は、参加者の会社窓口の方に連絡するとともに、受付の混雑が緩和してから、お帰りいただく。（対応者は、マスク＆フェイスシールド）
- ◇各行事では（部屋ではなく）体調不良者待機場所を用意しておく。

- 2日間行事で2日めの受付も同様の対応をする。

【行事担当会社の準備】

行事の受付に、会社窓口連絡先と参加者名が明記された参加申し込み書のファイルを置くこと。
大きな大会では、もう一式コピーをして2箇所、参加者に対する対応ができるようにしておくとし便利

【主催者側で管理する参加者リスト】

各行事では、主催者側で参加者リストを管理する必要があり、万一の場合は保健所等に提出

- ・《参加者リスト》 会社毎の参加申し込み書（参加券忘れ対応のために行事担当が用意するファイル）
- ・《主催者側リスト》 地区事務局が管理する役員・幹事の連絡先一覧リストで出欠を区別

行事（大会・研修会）進行時

- ・マスク無しを注意されても、マスク無しのままであれば、参加者の会社窓口の方に連絡してお帰りいただく。
この場合、参加費は返金しない。（マスク無しを許可するのは、発表時のみ）
- ・注意しても大声を出す人がいたら、参加者の会社窓口の方に連絡してお帰りいただく。
この場合、参加費は返金しない。

当方のお願いに対し、ご協力いただけない参加者には、即刻お帰りいただき、参加費も返金しない。

※ 1度めは注意するが、それでも守って貰えない場合は、即刻お帰りいただく。

- ・行事途中で、体調不良（体温37.5℃以上含む）者が出た場合も、参加者の会社窓口の方に連絡して、お帰りいただく。（対応者は、マスク＆フェイスシールド）
- ※マスク＆フェイスシールドの場合は、フェイスシールドをしてもマスク必須

参加費返金に対する基本的考え方

- 従来、愛知地区では「参加費の返金」は無く、代わりの方の参加を促すことで、返金はいらない。

感染防止策として「ウィルスを持ち込まない」ためには、体調不良の人が地区行事に参加するリスクを極力排除する必要があり、新型コロナに関する体調不良にのみ参加費返金を考える。

■ 返金基準一覧（目安）

1日		前日まで	当日受付	当日途中
行事	新型コロナ関連	○注	○	×*
	上記以外	×	×	×

2日		前日	1日め受付	1日め途中	2日め受付	2日め途中
行事	新型コロナ関連	○注	○	△*	△	×*
	上記以外	×	×	×	×	×

【上記表中記号凡例】

○：全額返金対象 ○注：代わりの人が見つからなかった場合、全額返金対象
×：返金しない ×*：幹事長＆世話人で協議の場合あり
△：1日分返金 △*：幹事長＆世話人で協議の場合あり

《「緊急事態宣言」などに伴う返金の考え方》 2021年2月11日追記



返金の取り扱い追記

- ◆緊急事態宣言が発令されるなど、行事が開催できない時は入金された参加費は全額返金する。
- ◆参加企業で上記に準じた事態となり、出張自粛などの措置が取られた場合も上記と同様とする。
- ※運営側の判断として行事開催可否判断は、原則1ヵ月前までとする。